

監査報告書

令和3年5月28日

社会福祉法人 和寿園
理事長 薦野 信 殿

監事 長澤 琢一郎

監事 植野 程子

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。
- (2) さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当会計年度に係る計算書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

決算の概要については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 監事意見

新型コロナウイルス感染症拡大の防止に関し、的確なマニュアルの作成と職員への周知を適正に実施し、利用者及び職員の安全を確保されたことに敬意を表します。

- ① 中間監査において指摘した固定資産及び備品の管理方法については改善を続けておられますが、携帯型通信機器（タブレット等）については内蔵された個人情報保護の観点から適切な保管場所を確保してください。
- ② 小口現金出納帳の一部に次項に述べる点に関し不備が認められます。
- ③ 公費による受託事業にかかる業務委託費について、従事者への報酬支払に際し預金から引き出した金額を現金出納帳に記載せず、直接対象者に現金交付し、受領を証する証憑の保存がないものが認められました。これについては早急に是正を求めます。
- ④ 本年度実施されたストレスチェックの結果、一部の部署に高ストレスの傾向が認められます。原因の究明と適切なケアをお願いします。
- ⑤ コロナ禍の下では集合研修への参加が困難な状況です。サービス活動の費用のうち研修研究費の支出が大幅に減少しています。この機会に新たな研修媒体の検討などにより研修の受講機会を減らさないよう職員個々のスキルアップと意欲の向上に努めてください。
- ⑥ 本年度の苦情・相談については初歩的な不注意が苦情につながっている面が認められます。利用者の意思に共感し、ひとりひとりに寄り添った対応をお願いします。
- ⑦ 利用者の安全確保には非常に努力されており事故の発生は減少しています。しかしながら、重大事故は少しの気の緩みで起こるものです。多忙で困難な業務の中大変ですが見守りと気配りをよろしくをお願いします。

(4) 総合評価

良質な介護は安定した運営の下で達成されるものです。コロナ禍の厳しい環境の中ですが職員の皆さんの工夫と努力でより良い運営を目指されていることに敬意を表します。

世情は困難な状況が続きますが的確なリスクマネジメントの下、利用者と職員にとって快適な環境の維持に努められ、さらに利用者の意思に即した安全で快適な介護サービスの提供により地域の高齢者福祉の充実に大きく貢献されるよう望みます。